

令和4年3月17日

疫学研究とは、病気にかかることの頻度や病気の多さを調べて、その原因を明らかにする研究です。私たちは過去のカルテより得られた情報を利用して、現在まで行われた病気の診断・治療の評価を行い、より良い診断・治療法を確立し患者さんに還元できるように、下記の疫学研究を行っています。

下記の疫学研究は、兵庫県立尼崎総合医療センター倫理委員会の承認を得た後、研究責任者の管轄のもとに行われます。当院にすでに記録されている臨床情報をもとに行われるため、対象となる患者さんに新たにご負担をおかけすることはありません。

また、この研究の結果は専門の学会や学術雑誌に発表されることがありますが、対象者のプライバシーは十分に尊重され、個人に関する情報(氏名など)が外部に公表されることは一切ありません。

もし、下記の疫学研究にご自身の臨床情報を使用されることに同意されない方は、下記連絡先にご連絡くだされば、解析対象から除外させていただきます。同意されない場合でも、診療上であなたが不利益を被ることは一切ありません。また下記研究に関して、ご不明な点がございましたら、いつでも下記連絡先にお問い合わせください。

<概要>

研究課題名：薬剤関連顎骨壊死に対する多施設共同後向き観察研究

研究期間：承認日から2022年12月31日

対象：2018年1月から2020年12月31日で兵庫県立尼崎総合医療センター歯科口腔外科にて薬剤性顎骨壊死と診断された症例

研究目的：骨吸収抑制薬関連顎骨壊死(MRONJ)において、各ステージ別の原因薬剤、原因薬剤の用量、スイッチまたは併用薬の有無、転帰、治療の有無について把握する。MRONJにおけるポジションペーパー更新のための資料とする。

方法：診療記録より臨床情報を収集します。収集する臨床情報には、年齢、性別、初診年月、病歴に関する情報(原因薬剤投与に至った疾患)、調査期間中の臨床病期分類、原因薬剤の用量(注射薬or経口薬)、原因薬剤投与期間、薬剤スイッチ/併用症例の場合はその内容、治療(腐骨除去等の手術の有無)、MRONJにおける転帰があります。研究成果は学会等にて公表予定です。また、MRONJにおける治療のガイドライン作成等に活用させていただきます。

個人情報：臨床情報は匿名化され、個人が特定できないようにして、必要な臨床データのみを収集して解析を行います。そのため、本研究に協力していただく患者さんに不利益が生じることはないと考えています。しかし、そうであっても臨床情報を本研究のために使用されたくない方は、ご連絡いただければ解析対象から除外します。

問い合わせ先：研究責任者：藤村 和磨

兵庫県立尼崎総合医療センター 歯科口腔外科

〒660-8550 兵庫県尼崎市東難波町2-17-77

TEL：06-6480-7000 FAX：06-6480-7001